

IOC Award 2017 "Women and Sport Trophy for Asia" 授賞式

於: スイス(ローザンヌ) 2017年11月9日



会長スピーチ

バッハ会長



本田スイス駐在大使ご夫妻



パーティーのお料理



オリンピック博物館





2017年11月吉日

支部長各位

日本女子テニス連盟
会長 武正 八重子

晩秋の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、日本女子テニス連盟は、I O Cから“IOC Award 2017–Women and Sport for Asia”という名誉ある賞を受賞し、11月9日にスイスのローザンヌに於いて行われました授賞式に出席してまいりましたので、ご報告申し上げます。

この賞は、私達、日本中にいるテニスを愛する32,000人の女性の会員全員に頂いたものと思っております。

今年度、私達は連盟設立50周年を迎えており、さまざまな記念行事を行っておりますが、この賞をいただき、慶びがまた倍に膨らみました。

女性の仲間作りから始まった、私達の団体は、支部の皆様の多大なご協力により、一步一步、歩んでまいりました。皆様の支えなしには、この偉業は成し遂げられませんでした。これを機に女子連の益々の発展を目指し、社会から愛され、必要とされる団体へと進んでいきたいと思っております。

2020年、東京でオリンピック・パラリンピックが開催されます。

私達も 何らかの形で、貢献できることを願っております。

今後も、一層の努力を積み重ねていく所存でございますので、支部の皆様の変わらぬご協力をお願い申し上げます。

今後ともよろしく願い申し上げます。